

-(으)ㄴ/는 탓에

～のせいで

日本語の「せいで」と同じです。悪い結果にだけ使い、よい結果なら 덕분에 を使います。

■ つけ方

品詞	形	例
動詞（過去）	-(으)ㄴ 탓에	늦은 탓에
動詞（現在）	-는 탓에	있는 탓에
形容詞	-(으)ㄴ 탓에	추운 탓에
名詞	탓에	날씨 탓에
悪い結果のみ	よい結果には 덕분에	成功には使わない
～のせいだ	탓이다	네 탓이야

■ -(으)ㄴ/는 덕분에 とどう違うか

悪い結果の原因を示します。늦게 출발한 탓에 기차를 놓쳤어요（遅く出発したせいで電車に乗り遅れました）。

悪い結果にだけ使います。よい結果なら -(으)ㄴ/는 덕분에 です。この対比は日本語の「せいで」と「おかげで」とまったく同じなので、日本語話者には理解しやすい項目です。

責任を問う響きがあります。네 탓이야（君のせいだ）は相手を責める言い方です。使う場面には注意が必要です。

中立的に原因を述べたいなら -기 때문에 を使います。

■ 例文

- 1 늦게 출발한 탓에 기차를 놓쳤어요.
遅く出発したせいで電車に乗り遅れました。
- 2 날씨 탓에 행사가 취소됐어요.
天気のせいでイベントが中止になりました。
- 3 준비가 부족한 탓에 실패했습니다.
準備が足りなかったせいで失敗しました。
- 4 추운 탓에 감기에 걸렸어요.
寒かったせいで風邪をひきました。
- 5 그건 제 탓이에요.
それはわたしのせいです。
- 6 잠을 못 잔 탓에 하루 종일 피곤했어요.
眠れなかったせいで一日中疲れていました。

■ 紛らわしいもの

-(으)ㄴ/는 덕분에

よい結果の原因です。탓에 とは正反対です。

도운 덕분에 성공（よい） / 늦은 탓에 실패（悪い）

-기 때문에

中立的な理由です。탓에 は責任を問う色があります。

비가 왔기 때문에（中立） / 비 탓에（責める）

-는 바람에

予想外の出来事が原因です。탓에 より偶然の色が強くなります。

늦잠 잔 바람에（偶然） / 늦은 탓에（責任）

■ まちがえやすい点

✕ 도와준 탓에 성공했어요.

○ 도와준 덕분에 성공했어요.

よい結果には 덕분에 を使います。

✕ 날씨인 탓에

○ 날씨 탓에

名詞には 탓에 を直接つけます。

✕ 늦은탓에

○ 늦은 탓에

탓 は名詞なので分かち書きます。